絶対あきらめない!西高魂
「やれるだけやる」
大学合格はハードルの一つ、その先の未来を描こう!

平成31年度入試【大学合格者数】北大に71名合格　東大1名、京大4名、医学部・医学科7名合格

国公立大学　204名（うち現役131名）

北海道大学	71(51)	筑波大学	4(2)
(北海道大学医学部医学科4(0))		千葉大学	4(2)
北海道教育大学	15(13)	東京大学	1(1)
小樽商科大学	26(20)	一橋大学	1(1)
室蘭工業大学	8(5)	東京外国語大学	1(1)
札幌市立大学	1(1)	東京工業大学	2(2)
帯広畜産大学	4(4)	横浜国立大学	3(1)
旭川医科大学（医学）	2(1)	京都大学	4(2)
札幌医科大学（医学）	1(0)	大阪大学	4(1)
札幌医科大学（保医）	4(3)	神戸大学	2(0)
弘前大学	6(4)	首都大学東京	2(0)
東北大学	3(2)		など

私立大学　245名（うち現役135名）

藤女子大学	12(12)	法政大学	13(5)
天使大学	2(2)	明治大学	10(3)
北星学園大学	18(11)	立教大学	3(2)
北海学園大学	32(19)	国際基督教大学	1(1)
北海道医療大学	10(8)	東洋大学	2(2)
北海道科学大学	15(11)	東京農業大学	4(1)
酪農学園大学	4(3)	日本大学	4(4)
早稲田大学	12(8)	関西大学	4(1)
慶應義塾大学	3(1)	関西学院大学	2(1)
東京理科大学	12(3)	立命館大学	6(2)
中央大学	16(7)	近畿大学	9(6)
青山学院大学	4(3)		など

東京大学理科一類　1年生
岩田　有季奈さん（琴似中出身）

「西高で充実した生活を!」

大学ともなると全国の様々なところから人が集まるわけで、自然と高校時代の思い出を語り合うこともありますが、私は西高のことについて話すとき、なんだかうれしいような、誇らしいような気持になります。それはなにも、西高の運動会や炊事遠足、行灯行列などのユニークな行事について話せるからだけではなく、自分が本当に西高で高校生活を送れてよかったと感じているからだと思います。二兎も三兎も追えと言われる西高では、勉強だけでは終わりません。行事に部活動に、いろいろなことに挑戦する仲間たちがたくさんいます。もちろん、人によって「兎」の追い方は違います。しかし、そういった自分とは違う多種多様な仲間を受け入れ、才能や努力を認め合うのが西高生であり、私が西高の好きなところの一つでもあります。素晴らしい環境で自分の才能を伸ばし、新しいことを発見する生活を送れること間違いなしです。ぜひ、西高で充実した生活を送ってほしいです。

京都大学薬学部　1年生
髙橋　優利さん（清田中出身）

「自由と自律」

西高はよく自由だと言われます。校則はほぼないですし、制服もなく、生徒ものびのびと生活しています。そんな中、僕が3年間で学んだことで一番成長したことは、自分を律するということです。それは大学で一人暮らしを始めた今とても実感しています。西高にはたくさんの行事があり、その一つひとつがかけがえのない思い出になることは間違いないです。僕は、それらを存分に楽しみつつも、自分に欠かせない事（例えば勉強や部活動）に打ち込んで過ごしていました。みなさんも西高で誰にも負けたくないと思えるような、大切なものに出会えると思います。ただ自由ということに流されず、自分で自分を律することでみなさんも成長してほしいと思います。そして、みなさんが西高で忘れられない程の、輝かしい日々を過ごすことを願っています。

国際基督教大学教養学部　1年生
舘野　颯希さん（信濃中出身）

「西高実行精神を胸に」

西高実行精神をご存知ですか?「やることはやる、やるときはやる、やれるだけやる」私はこの言葉が大好きです。この言葉が当てはまるのは、特に行事だと思います。「面倒くさい」と一瞬でも思うなら、それは西高生ではないです。特色ある西高行事を最高なものにするため、西高生みんなでよく考え、よく話し合い、そしてよく働く。全力を出し終えたあとの達成感は、この上なく最高です。幸せです。この実行精神は、勉強に関しても言えます。部活動に精を出している西高生でも、定期考査期間になると、みんな一斉に勉強モードに切り替わり、計画を練って何時間も集中して勉強するようになります。また、私の学年は、先生たちに「全然勉強しない学年だ」と言われることもありました。しかし本格的に受験期に入ると、学年集会で「今まではなんだったんだ?」と言われるくらい、人が変わったように勉学に励むようになりました。西高生は、西高実行精神の言葉を胸に、全てに全力で取り組みましょう。素敵な西高生活を送れること間違いなしです!

西高の先輩達！さまざまな分野で活躍！（敬称略）

佐藤忠良作「蒼穹」

本郷新作「鶏を抱く女」

山内壮夫作「家族」

本田明二作「けものを背負う男」

坂本　直行（二中8期）
（画家・「六花亭」の包装紙のデザイン）

本郷　　新（二中8期）
（彫刻家）

山内　壮夫（二中9期）
（彫刻家）

佐藤　忠良（二中14期）
（彫刻家）

伊福部　昭（二中15期）
（作曲家・「ゴジラ」の曲を作曲）

船山　　馨（二中15期）
（小説家・吉川英治文学賞受賞）

本田　明二（二中21期）
（彫刻家）

高橋揆一郎（二中夜1期）
（小説家・芥川賞受賞）

品田　雄吉（二中32期）
（映画評論家・多摩美術大学名誉教授）

笠井　誠一（1期）
（画家）

森本　正夫（1期）
（経済学者・北海学園理事長）

内山　　斉（3期）
（元読売新聞グループ本社代表取締役社長）

李　　恢成（5期）
（小説家・芥川賞受賞）

蛇川　忠暉（7期）
（元トヨタ自動車副社長・元日野自動車会長）

長瀬　　清（7期）
（北海道医師会会長）

川村　　隆（8期）
（元日立製作所会長・東京電力HD会長）

大和田榮治（9期）
（薬学者・元北海道薬科大学学長）

山内　亮史（10期）
（教育社会学者・旭川大学学長）

横路　孝弘（10期）
（元衆議院議長・元北海道知事）

新川　詔夫（11期）
（元北海道医療大学学長）

上出　洋介（12期）
（オーロラ研究家・名古屋大学名誉教授）

長沼　　修（12期）
（元北海道放送（株）社長）

三部安紀子（12期）
（声楽家・北海道二期会理事長）

長沼　昭夫（16期）
（洋菓子（株）きのとや代表取締役会長）

中田　昌樹（20期）
（指揮者）

石丸修太郎（23期）
（元北海道税理士会会長）

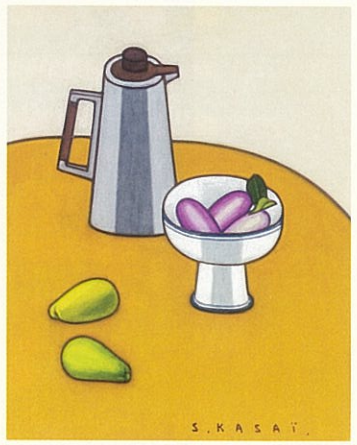
成毛　　眞（24期）
（元日本マイクロソフト社長）

田中　裕子（25期）
（女優）

有末　真哉（26期）
（大樹生命保険（株）取締役会長）

谷村　志穂（31期）
（小説家・「海猫」他）

水口　哲也（34期）
（ゲームクリエーター・「セガラリーチャンピオンシップ」他）



笠井誠一作
「水差しとかりんとあけびのある静物」